

1954, 1~3

国立近代美術館 フィルム ライブラリー



No. 18

月例映寫会について

国立近代美術館では、フィルム・ライブラリーで内外古今の優秀映画の収集保存ならびにその活用について努力いたしております。今回は「近代の肖像画展」の期間中、月例映寫会として、左記の各分野の短篇映画を適宜撰択して、月・水曜を除く毎日二時より上映いたします。

氷雪に挑む

企画 日本国有鉄道施設局
製作 石川卓見
脚本 田中喜次
監督 小林大平
撮影 中尾駿一郎
解説 宮田輝

この映画は、信越・東北・北海道等の寒地保線区の人々が、氷や雪による自然の脅威に対して、安全な鉄道輸送を守るために人知そす黙々と作業に従事している労苦と、その仕事の内容を描きながら、一般の人々の保線作業への関心を高めようとするもので、国鉄によつて作られた、一種のPR映画ということが出来ます。

内容は第一部「凍上篇」と第二部「雪害篇」に分れ、第一部では、冬季に東北の一部と北海道の各地で見られる凍上現象（俗にいうしみあがり）の原因や鉄道施設への影響を説明し、凍上の警戒や被害への処置、地下の路盤の入れかえ等の作業に、寒風や吹雪と戦いながら毎日従事する人々の労苦によつて、列車や乗客の安全が保たれているありさまを描いています。第二部では、信越・東北地方の積雪地に見られる防雪設備やロータリー・ラツセル車の働き、それに人手による除雪作業を描き、雪害の中で最も警戒すべき雪崩に対する巡回警戒、発生と同時に連絡通報、復旧作業から開通までをや、劇的な表現をとつて描写しています。第一部は線画を用いて可成り説明的に、第二部では

劇的な盛り上がりには夫々重点をおいていますが、共に保線区に働く人々の仕事の内容と労苦、安全輸送の蔭の力を大衆に知らせようとする記録映画として可成り成功しているといえます。 (二六ミリ)

カラー・ダンス

Colour Dances

A・F・フィルム作品
アメリカ文化センター提供
監督 ジム・デイヴィス
製作 R・S・リンドセイ

この映画は、具象的でない形と色の動き、それらと音楽との組合せだけから成り立っている映画です。かつてルネ・クレールやマン・レイらによつてサイレント映画時代に「光とフォルムとリズム」を求めた純粹映画が作られたことがあります。これは或る意味でそのアメリカ現代版とも言えるかも知りません。音楽との組合せ方に疑問がありますが、そういう点で興味のある短篇映画です。 (二六ミリ、色彩)

フィンガー・ペインティング

Finger Painting

アメリカ文化センター提供
クラウレイ・フィルム作品

フィンガー・ペインティング（指絵）については、最近の新聞によると日本でも行われているようで、特に新しい子どもたちのための美術教育として注目されていますが、この映画はその技法と作品を簡単に紹介したものの。(二六ミリ、色彩英語版)

心に描く絵

Picture in your mind

アメリカ文化センター提供
米国画務省文化映画
企画・脚本・作画 フィリップ・スタツプ
製作助手 リチャード・ラフ
(二六ミリ、色彩)

北齋

青年プロダクション五三年作品

監修 高橋誠一郎
製作 岡部長景
脚本 井川宏三
演出 勅使河原宏
撮影 浦島河原進
音楽 清瀬保二

葛飾北齋は、有名な「富嶽三十六景」の作者として、江戸時代の代表的な画家です。当時浮世絵は頼麿の下り坂にあつて漸く行き詰りかけたのを、風景画に打開の途を求めました。彼は広重と共にその風景版の美達に偉大な貢献をし、嘉永二年に九十才で歿しました。

この映画は、北齋をこの時代の民衆芸術家として作品を通じてその生活を描き、西歐近代絵画にも影響を与えたといわれる、北齋独特の写実主義を紹介したものです。

軽快な音楽と組合せられた「雀踊り三十二態」「槍十六態」の動くかと思われる扱い方は見事なもので、その他武士に反抗して勃興した町人階級の時代思潮を描いた春章の助六の絵の扱いや、遠近法の「九段牛が淵」の細部描写、雨や波を扱った作品の音の効果等美術映画の技法上色々な問題を含んでいると思われま

す。従来単なる記録的な描写にとどまっていたものが多かった美術映画の中で、一つの立場や見方に立つて批判を行つているこの映画は、今後の美術映画の一つの方向を示唆するものとして注目されます。

なお、五三年度からキネマ旬報社で行つた教育映画のベスト・ファイブがこの映画が二位に選出された事を参考に付記します。